

株式会社フォノン明和

PHONON MEIWA

事業所名 株式会社フォノン明和
 代表者名 藤井 真
 所在地 〒489-0003 濑戸市穴田町965番地
 連絡先 0561-48-5011

FAX番号 0561-48-5015
 Eメール nfo@phononmeiwa.co.jp
 ホームページ <http://www.phononmeiwa.co.jp>
 部会名 フайнセラミックス部会

●あゆみ

1894. 1 愛知県瀬戸市宮脇町に藤井製陶所創立
 1952. 7 組織変更して明和工業株式会社になる(資本金50万円)
 1960. 3 春日井市の誘致により春日井工場を建築する
 1962. 3 姉妹会社新和通信機株式会社を吸収合併し、明和工業株式会社名古屋工場として事業を受け継ぐ(資本金700万円)
 1963. 1 春日井工場を増築して名古屋工場の事業を継承し名古屋工場を閉鎖する
 1967.12 資本金2,100万円とする
 1979. 1 愛知県瀬戸市穴田町に本社及び瀬戸工場を新築し移転する
 1984. 1 濑戸市穴田町の企業団地内に瀬戸第2工場を新築する
 1989. 3 CR事業部・FC事業部の2事業部制をとる
 1989. 8 岩手県九戸郡九戸村に東北明和株式会社を設立する(資本金1,000万円)
 1993. 1 ベトナム社会主義共和国ドンナイ省ビエンフォア工業団地にVIETNAM MEIWA CO.,LTD.(ベトナム明和)を設立する(資本金1274.3万米ドル)
 1995. 9 明和工業株式会社が株式会社誘電研究所に資本参加する
 1996. 9 株式会社誘電研究所の社名を株式会社フォノン明和とする
 1997. 4 株式会社フォノン明和と合併し、明和工業株式会社の社名を株式会社フォノン明和とし、CR事業部・FC事業部・CD事業部の3事業部制をとる(資本金1億4600万円)
 1998. 1 資本金2億4600万円とする
 1998. 3 中華民国に販売会社TAIWAN PHONON MEIWA INC.(台湾豊隆明和股份有限公司)を設立する(資本金2300万NTドル)
 2000. 2 資本金3億600万円とする
 2000. 9 新潟県阿賀野市の京ヶ瀬工業団地に新潟事業所を移転する
 2001. 1 研究所を瀬戸第2事業所へ移転し、春日井事業所を閉鎖する
 2001.12 ISO9001認証取得
 2004. 3 ISO14001認証取得
 2006. 4 組織変更して部課制を廃止し、グループ・チーム制を導入
 2006. 4 ベトナム社会主義共和国ドンナイ省アマタ工業団地にベトナム明和アマタ工場を新設する
 2008. 1 本社・瀬戸事業所を瀬戸第2事業所へ移転統合する

創造と挑戦

古代から人間は石をヤジリにして狩りをおこない、土を固め、火の中に投じて土器を作ることを覚え、道具として大切に使ってきました。この土器の原料はもとより土であり、ヤジリの原料は石であります。この土で作った土器はやがて壊れ、また土へ戻っていきます。

この土器はまさにセラミックであり、土の中から本当に必要なものだけを取り出し、その機能を最大限に引き出したものがファインセラミックスです。しかし、もとは土であり、石です。このファインセラミックスは、その使命を終えればまたもとの土に戻っていくものです。人間や自然に害を与えるものではありません。言い換えればセラミックスは人間にとて、地球にとって優しい素材です。

この素材はまた大きな可能性を秘めた素材でもあります。この可能性に未来を賭け、豊かな創造力と弛まない挑戦で明るい豊かな人類社会と自然豊かな地球が共生できるように努力していきたいと考えております。



本社・瀬戸事業所・研究所 新潟事業所

東北明和株式会社

VIETNAM MEIWA CO.,LTD. 台湾豊隆明和股份有限公司